

運用報告書(全体版)

第 18 期

(決算日：2016年6月6日)

SBIインド & ベトナム株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「SBIインド&ベトナム株ファンド」は、2016年6月6日に第18期決算を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

〒106-6017 東京都港区六本木 1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、
レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiam.co.jp/>

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信託期間とクローズド期間	原則として無期限(クローズド期間はありません)	
運 用 方 針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「SBIAM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券(以下「マザーファンド」といいます。)を主要投資対象とします。	
	ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	ｽﾀｲﾄﾞ・ﾊﾞﾝｸ・ｵﾌ・ｲﾝﾃﾞｨｱﾝ株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンド(ベビーフンド)	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
	ｽﾀｲﾄﾞ・ﾊﾞﾝｸ・ｵﾌ・ｲﾝﾃﾞｨｱﾝ株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、基準価額水準及び市場動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等、委託者の判断により収益分配を行わないこともあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入 比率	債券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
14期(2014年6月4日)	6,892	0	18.4	76.2	16.3	8,574
15期(2014年12月4日)	8,929	0	29.6	79.9	15.1	10,817
16期(2015年6月4日)	8,824	0	△ 1.2	82.7	11.9	10,390
17期(2015年12月4日)	8,584	0	△ 2.7	93.1	—	9,203
18期(2016年6月6日)	7,901	0	△ 8.0	93.0	—	8,317

(注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用しておりません。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 基準価額の騰落率は分配金込み。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2015年12月4日	8,584	—	93.1
12月末	8,524	△ 0.7	95.3
2016年1月末	7,854	△ 8.5	93.1
2月末	7,136	△ 16.9	93.8
3月末	7,836	△ 8.7	93.3
4月末	7,919	△ 7.7	93.2
5月末	8,135	△ 5.2	93.2
(期末)			
2016年6月6日	7,901	△ 8.0	93.0

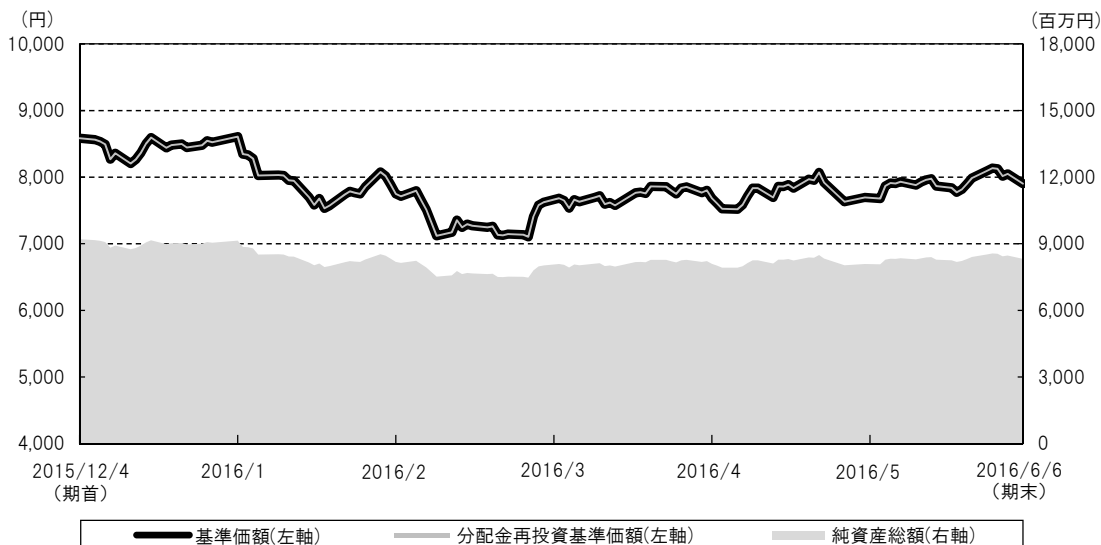
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用しておりません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2015年12月5日から2016年6月6日まで）

○基準価額等の推移



期 首 : 8,584 円
期 末 : 7,901 円 (既払分配金(税込み) : 0 円)
騰 落 率 : Δ 8.0% (分配金再投資ベース)

- (注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、特定のベンチマーク及び参考指数等は採用していません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したとみなして計算し、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、期首(2015年12月4日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、インド株式市場やベトナム株式市場は上昇したものの、通貨インドルピーや通貨ベトナムドンが対円で下落したことなどを受け、期を通じて下落しました。期初は、インド市場の上昇などにより、2016年1月4日に最高値である8,608円を付けました。しかしその後は中国株式市場の急落に加えて、原油相場の下落により世界経済の先行き不透明感が高まったことから、インド市場やベトナム市場は大幅下落となり、為替相場もリスク回避の円買いによる円高基調が継続し、3月1日には当期の最安値である7,104円まで下落しました。後半は、インド準備銀行による利下げなどによりインド市場が反発基調となり、ベトナム市場も堅調に推移したことから、期末にかけては緩やかながらも上昇に転じました。しかしながら、為替相場の円高進行によりインドルピーやベトナムドンは対円で軟調に推移したことから、当期末の基準価額は7,901円となり、期を通じて Δ 8.0%の下落となりました。

○投資環境

○インド株式市場

(12月)

- ・月半ばにかけて下落したものの、経済指標の改善などを受けて反発基調となり、月を通じてほぼ横ばいとなりました。

(2016年1月)

- ・中国株式市場の急落を受けてインド市場も下落基調が強まり、続落となりました。

(2月)

- ・世界の株式市場が下落する中、インド市場においても外国人投資家による売り越しなどにより、大幅続落となりました。

(3月)

- ・外国人投資家が買い越しに転じ、前月までの急落の反動を受け大幅反発となりました。

(4月)

- ・インド準備銀行の利下げ、外国人投資家による買い越し基調などから堅調推移となり、月を通じて小幅に続伸して取引を終えました。

(5月)

- ・原油相場の上昇基調を背景に引き続き投資家のリスク回避姿勢が後退し、内外投資家の買い越しにより大幅続伸となりました。

○ベトナム株式市場

(12月)

- ・外国人投資家が買い越しに転じたことや、堅調なマクロ経済指標を受けて小幅に上昇しました。

(2016年1月)

- ・中国株式市場の急落や同国の景気減速懸念、原油相場下落などを受けてベトナム市場も軟調な展開となり、大幅反落となりました。

(2月)

- ・月初は原油安により軟調に推移したものの、外国人投資家が買い越しに転じたことから月末にかけて緩やかな上昇基調となり、小幅に反発して取引を終えました。

(3月)

- ・海外市場や原油相場の上昇を受けて月半ばまでは堅調に推移したものの、GDP成長率の減速などを受けて月末にかけて下落基調に転じ、結局、月を通じて小幅高となりました。

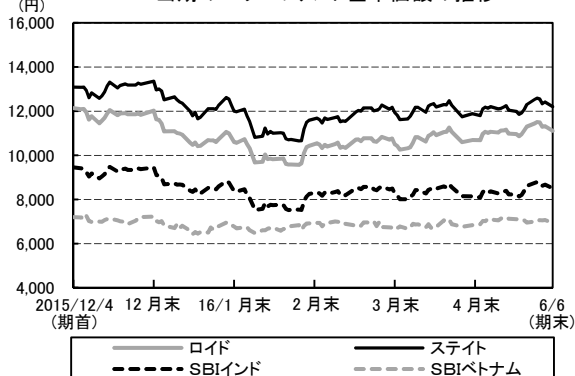
(4月)

- ・リスク回避姿勢や米利上げ観測の後退に加え、原油相場の上昇などに下支えされ、ベトナム市場は大幅続伸となりました。

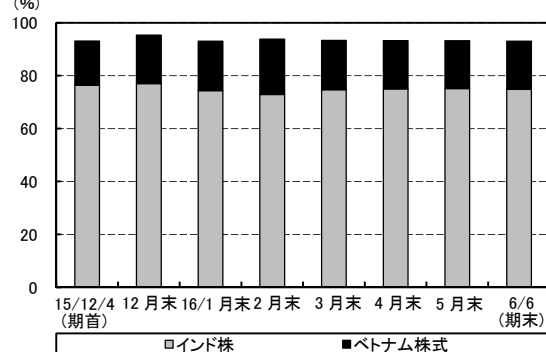
(5月)

- ・原油相場の上昇を受けてベトナム市場はエネルギー関連銘柄主導で上昇基調となり、月末にかけても底堅く推移しました。

当期のマザーファンド基準価額の推移



実質組入比率の推移

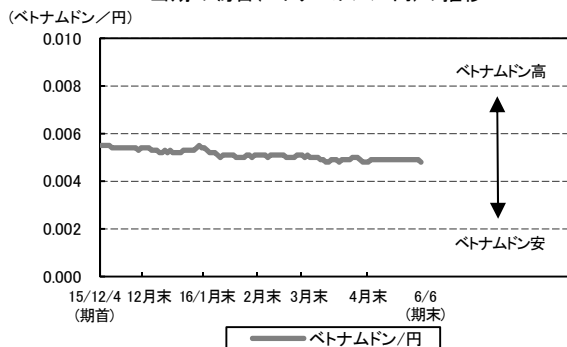


※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

当期の為替(インドルピー/円)の推移



当期の為替(ベトナムドン/円)の推移

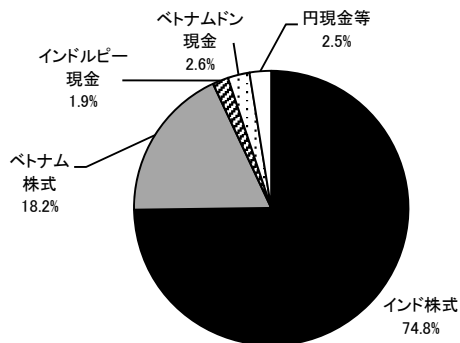


当期末の為替

	レート(円)	前期比(%)
インドルピー/円	1.60	△13.51
ベトナムドン/円	0.0048	△12.73

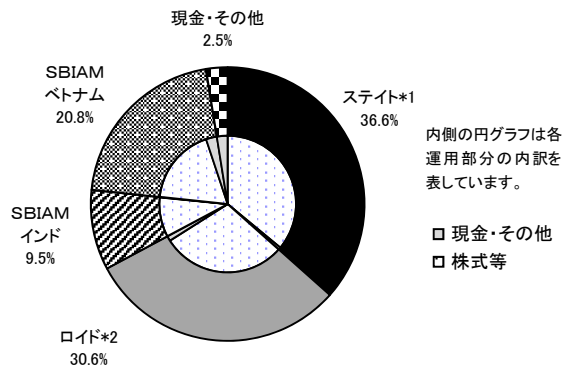
※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。
 ※為替レートの前期比は、プラスはインドルピー高・ベトナムドン高、
 マイナスはインドルピー安・ベトナムドン安です。

実質組入の状況(2016年6月6日現在)



※実質組入は、各運用部分(ステイト、ロイド、SBIAMインド及びSBIAMベトナム)を通じて投資している資産を合計したものです。
 ※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

組入資産の状況(2016年6月6日現在)



*1: ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド
 *2: ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド
 ※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」といった各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

<ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、95%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は96.0%となっております。

<ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、90%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は98.5%となっております。

<SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、99%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は99.1%となっております。

<SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性および流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

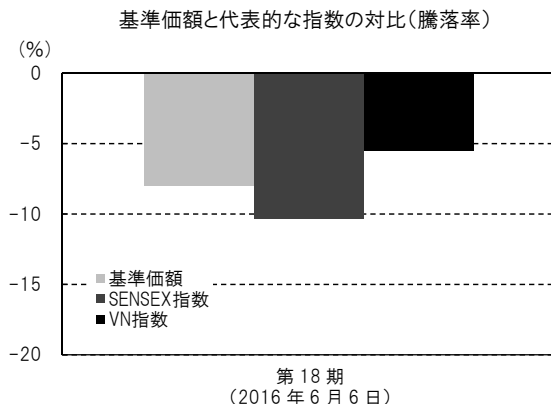
株式の組入比率に関しては、80%以上の組入比率を維持しました。期末の株式の組入比率は87.6%となっております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用しておりません。

また、適当な参考指数もないことから当ファンドの基準価額と、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数としてインドではSENSEX指数※、ベトナムではVN指数※を記載しております。

※各指数は円建て



○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

収益分配に充てなかった利益につきましては、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第18期
	2015年12月5日～ 2016年6月6日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	422

(注1) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「ロイド・ジョージインド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」の各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ってまいります。

<ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。世界第7位の経済規模を持つインドは、「真の」新興国市場です。1人当たりGDPは2,000ドルを下回っているものの、経済の急成長は続いています。健全な民主主義や効果的な政策決定に加えて、好ましい人口動態やマクロ経済の改善は、インド経済や株式市場の見通しを長期的に下支えしています。LGM・インベストメンツのファンド・マネジャーは、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しを捉えるものになっています。引き続きボトムアップ・アプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。我々は、投資先企業の質を重視する投資哲学やボトムアップ・アプローチを採用し、国内重視のインド企業を愛好していることから、生活費需品、一般消費財関連、金融の組入比率を高め、エネルギー、公益事業、ソフトウェア・サービス、電気通信サービスの組入比率を低下させています。

<ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

我々はインド経済の緩やかな回復に関して楽観的な見方をしており、財政赤字や経常赤字の縮小、インド準備銀行が好ましいとするレンジ内で推移するインフレ率、豊富な外貨準備高などマクロ指標の安定に加えて、自動車の販売台数、ガソリンやディーゼル油の消費量など数多くの個別指標にも改善傾向が示されています。我々は引き続き、持続的な超過収益を生み出す最良の方法として、広範な投資銘柄群（ユニバース）をカバーする経験豊富なりサーチ・チームを活用し、ボトムアップ・アプローチによる銘柄発掘に注力し続ける方針です。

当ファンドは、資本財、金融、一般消費財関連、素材の組入比率が高く、電気通信サービス、ヘルスケア、ソフトウェア・サービス、エネルギー、生活必需品の組入比率が低くなっています。今後3-6カ月間並びに今後1年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしていきます。

<SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

5月から6月上旬にかけての州議会選挙における勝利やインド国会の上院議員選挙（一部改選）での獲得議席数の伸びにより、与党は引き続き改革を推進し、間接税導入の法案通過を目指しています。インド経済に関しては、GDP 成長率が加速し企業収益が改善する一方、原油相場の反発や食料品の物価上昇を受けてインフレは上昇しています。したがって、インド準備銀行による追加利下げは来年以降になるとの見方が広がっているものの、足元のインド経済は景気の回復基調が継続しており、中長期的には成長率の加速も見込まれます。インド株式市場に関しては、米国の利上げなど様々な海外要因の影響は受けつつも、外国人投資家によるインド株の買い越し基調が継続していることから、中長期的には緩やかに上昇していく展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、ポートフォリオの75～80%の比率を目標として運用する方針です。

<SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

ベトナム経済は、引き続き5～6%台の堅調なGDP成長率が続く見込みであり、外国直接投資に加えて、自動車産業などの成長セクターを育成することにより、継続的な経済成長が見込まれます。ベトナム株式市場に関しては、堅調な企業収益に加えて、外国人保有上限の緩和や撤廃の動きが相場を下支えすることになりそうです。ベトナム株は直近で年初来高値を更新していますが、今年に入り急ピッチの上昇が続いてきたことから、利益確定売りも目立ち始めており、当面は一進一退の相場展開になると見込まれます。米国の追加利上げや原油相場の動向、中国の景気減速などが不安材料となっている一方、引き続き外国人投資家の買いが期待できることから、中期的には緩やかな上昇が期待されます。

以上の見通しにより、ベトナム株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、ポートフォリオの20%前後の比率を維持して運用する方針です。

※上記見通しと運用方針のうち、「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」および「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」については、それぞれ運用の再委託会社である LGM・インベストメンツ・リミテッド、SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントを SBI アセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015 年 12 月 5 日～2016 年 6 月 6 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	86 (53) (30) (3)	1.092 (0.666) (0.382) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	4 (4)	0.051 (0.051)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(c) 有価証券取引税 (株 式)	3 (3)	0.037 (0.037)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	20 (9) (1) (10)	0.249 (0.112) (0.013) (0.125)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	113	1.429	
期中の平均基準価額は7,900円です。			

(注 1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

(注 4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 5) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

○売買及び取引の状況

(2015年12月5日～2016年6月6日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	1,753	1,890	238,088	263,350
ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	3,789	4,580	—	—
SBIAM インド株・マザーファンド	2,051	1,730	—	—
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,459	1,000	—	—

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期			
	ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	SBIAM インド株・ マザーファンド	SBIAM ベトナム株・ マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	677,053千円	2,084,250千円	55,669千円	187,943千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,463,320千円	2,991,738千円	787,517千円	1,564,784千円
(c) 売買高比率(a) / (b)	0.27	0.69	0.07	0.12

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年12月5日～2016年6月6日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年6月6日現在)

親投資信託残高

項 目	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	2,529,431	2,293,095	2,547,400
ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	2,488,915	2,492,705	3,042,346
SBIAM インド株・マザーファンド	923,635	925,687	787,296
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	2,495,313	2,496,773	1,729,764

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド	2,547,400	30.3
ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド	3,042,346	36.1
SBIAM インド株・マザーファンド	787,296	9.4
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,729,764	20.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	313,296	3.7
投 資 信 託 財 産 総 額	8,420,102	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) ロイド・ジョージ インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(2,547,358千円)の投資信託財産総額(2,547,359千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(3,042,347千円)の投資信託財産総額(3,042,351千円)に対する比率は100.0%です。

(注4) SBIAM インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(787,319千円)の投資信託財産総額(787,322千円)に対する比率は100.0%です。

(注5) SBIAM ベトナム株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,729,812千円)の投資信託財産総額(1,729,817千円)に対する比率は100.0%です。

(注6) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、100ベトナムドン=0.48円、1インドルピー=1.60円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,420,102,857
コール・ローン等	313,294,139
ロイド・ジョージインド株・マザーファンド(評価額)	2,547,400,280
ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド(評価額)	3,042,346,788
SBIAM インド株・マザーファンド(評価額)	787,296,819
SBIAM ベトナム株・マザーファンド(評価額)	1,729,764,831
(B) 負債	102,485,382
未払解約金	10,769,310
未払信託報酬	90,616,520
未払利息	857
その他未払費用	1,098,695
(C) 純資産総額(A - B)	8,317,617,475
元本	10,526,783,416
次期繰越損益金	△ 2,209,165,941
(D) 受益権総口数	10,526,783,416口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,901円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)

期首元本額	10,721,235,278 円
期中追加設定元本額	365,528,517 円
期中一部解約元本額	559,980,379 円

○損益の状況 (2015年12月5日～2016年6月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 22,327
受取利息	3,350
支払利息	△ 25,677
(B) 有価証券売買損益	△ 602,473,016
売買益	33,014,496
売買損	△ 635,487,512
(C) 信託報酬等	△ 91,715,215
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 694,210,558
(E) 前期繰越損益金	△ 471,144,819
(F) 追加信託差損益金	△ 1,043,810,564
(配当等相当額)	(138,059,900)
(売買損益相当額)	(△ 1,181,870,464)
(G) 計(D + E + F)	△ 2,209,165,941
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	△ 2,209,165,941
追加信託差損益金	△ 1,043,810,564
(配当等相当額)	(138,331,165)
(売買損益相当額)	(△ 1,182,141,729)
分配準備積立金	306,768,528
繰越損益金	△ 1,472,123,905

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(138,331,165円)および分配準備積立金(306,768,528円)より分配対象収益は445,099,693円(10,000口当たり422円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額19,581,241円。

第9期 運用報告書

(決算日 2016年6月6日)

ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「ロイド・ジョージ インド株・マザーファンド」の第9期(2015年6月5日から2016年6月6日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 LGM・インベストメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入 比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
	円	%	%	%	百万円
5期(2012年6月4日)	4,945	△ 29.5	※ 96.5	—	1,403
6期(2013年6月4日)	7,670	55.1	94.8	—	2,182
7期(2014年6月4日)	9,315	21.4	97.0	—	2,466
8期(2015年6月4日)	12,964	39.2	93.1	—	3,653
9期(2016年6月6日)	11,109	△ 14.3	96.0	—	2,547

(注1) 「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

(注3) ※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2015年6月4日	12,964	—	93.1
6月末	13,233	2.1	97.9
7月末	13,612	5.0	97.6
8月末	12,199	△ 5.9	97.0
9月末	12,036	△ 7.2	95.8
10月末	12,473	△ 3.8	97.0
11月末	12,111	△ 6.6	96.7
12月末	11,832	△ 8.7	96.6
2016年1月末	10,724	△ 17.3	86.8
2月末	9,562	△ 26.2	97.9
3月末	10,720	△ 17.3	97.9
4月末	11,062	△ 14.7	96.4
5月末	11,505	△ 11.3	96.0
(期末)			
2016年6月6日	11,109	△ 14.3	96.0

(注1) 騰落率は期首比。

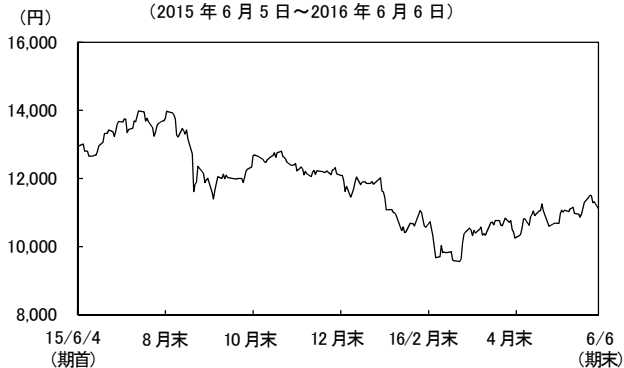
(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2015年6月5日から2016年6月6日まで）

○運用経過

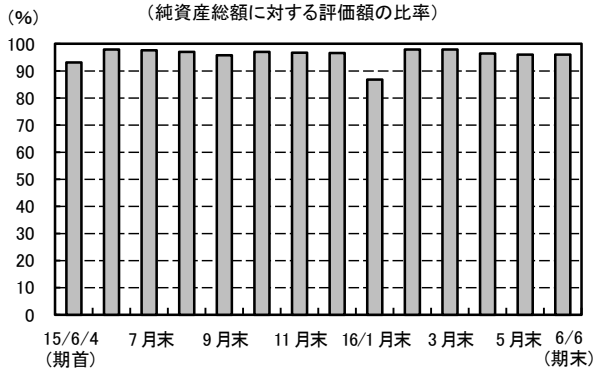
【基準価額の推移】

(2015年6月5日～2016年6月6日)



【株式組入比率の推移】

(純資産総額に対する評価額の比率)



※決算日（期末）を挟んで当ファンドからSBIインド&ベトナム株ファンドに回金を行ったため、一時的に現金比率が高くなっています。

【組入上位 10 銘柄】

(2016年6月6日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 ITC	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	6.4%
2 イエス銀行	銀行	インドルピー	インド	5.9
3 HDFC銀行	銀行	インドルピー	インド	5.4
4 HDFC	銀行	インドルピー	インド	4.7
5 マヒンドラ・マヒンドラ・ファイナンシャル・サービス	各種金融	インドルピー	インド	4.7
6 ピディライト・インダストリーズ	素材	インドルピー	インド	4.5
7 エマミ	家庭用品・パーソナル用品	インドルピー	インド	4.0
8 シュリラム・シティ・ユニオン・ファイナンス	各種金融	インドルピー	インド	3.9
9 インド・コンテナ	素材	インドルピー	インド	3.9
10 コタック・マヒンドラ銀行	各種金融	インドルピー	インド	3.5
組入銘柄数	33 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	106.55	△14.29
インドルピー/円	1.60	△18.37

※為替レートは、わが国の対顧客電信売相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、期を通じてみれば、インド株式市場やベトナム株式市場は上昇したものの、通貨インドルピーや通貨ベトナムドンが対円で下落したことなどを受けて、下落しました。当ファンドの基準価額は、インド市場の上昇などにより、12月から1月初旬にかけて当期の最高値を付けました。しかし、年明け以降は、中国株式市場の急落に加えて、原油相場の下落により世界経済の先行き不透明感が高まったことから、インド市場やベトナム市場は大幅下落、為替相場もリスク回避の円買いにより円高基調が継続し、2月下旬から3月初旬かけて当期の最安値を付けました。その後は、インド準備銀行による利下げなどによりインド市場が反発基調となり、ベトナム市場も堅調に推移したことから、期末にかけては緩やかながらも上昇に転じました。しかしながら、為替相場の円高進行により通貨インドルピーは対円で軟調に推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2015年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
ITC	食品・飲料・タバコ	5.4%
HDFC銀行	銀行	5.3%
ICICI銀行	銀行	4.9%
HDFC	銀行	4.8%
イエス銀行	銀行	4.0%

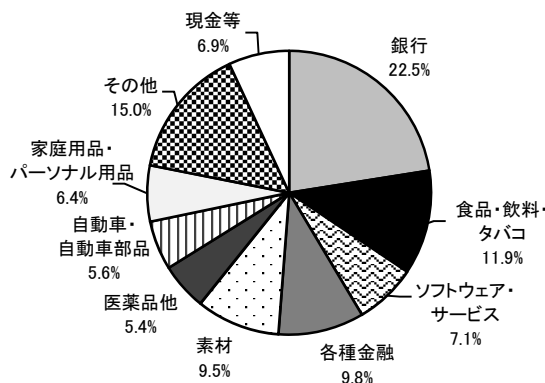
期末(2016年6月6日)

銘柄名	業種	組入比率
ITC	食品・飲料・タバコ	6.4%
イエス銀行	銀行	5.9%
HDFC銀行	銀行	5.4%
HDFC	銀行	4.7%
マヒンドラ・マヒンドラ・ファイナンシャル・サービス	各種金融	4.7%

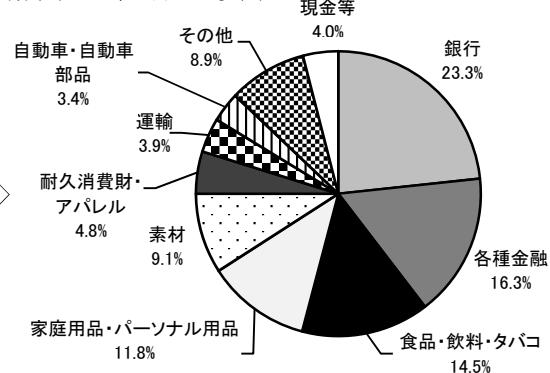
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【業種別組入比率】

期首(2015年6月4日現在)



期末(2016年6月6日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。
※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先である LGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。

世界第 7 位の経済規模を持つインドは、「真の」新興国市場です。1 人当たり GDP は 2,000 ドルを下回っているものの、経済の急成長は続いています。健全な民主主義や効果的な政策決定に加えて、好ましい人口動態やマクロ経済の改善は、インド経済や株式市場の見通しを長期的に下支えしています。LGM・インベストメンツのファンド・マネジャーは、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しをとらえるものになっています。引き続きボトムアップアプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。我々は、投資先企業の質を重視する投資哲学やボトムアップ・アプローチを採用し、国内重視のインド企業を選好していることから、生活費需品、一般消費財関連、金融の組入比率を高め、エネルギー、公益事業、ソフトウェア・サービス、電気通信サービスの組入比率を低下させています。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社である LGM・インベストメンツ・リミテッドからのコメントを SBI アセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015 年 6 月 5 日～2016 年 6 月 6 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 6 (6)	% 0.050 (0.050)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	7 (7)	0.059 (0.059)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	17 (17)	0.142 (0.142)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	30	0.251	
期中の平均基準価額は11,755円です。			

- (注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年6月5日～2016年6月6日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 4,192 (4,174)	千インドルピー 295,900 (41,592)	百株 7,679 (404)	千インドルピー 559,005 (41,592)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,532,251 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,809,382 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.54

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月5日～2016年6月6日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年6月6日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
ESCORTS LTD	—	1,051	17,957	28,731	資本財
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	201	—	—	—	自動車・自動車部品
SHREE CEMENT LIMITED	40	22	30,885	49,416	素材
INDUSIND BANK LTD	—	329	37,046	59,274	銀行
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	320	453	61,421	98,274	運輸
BATA INDIA LIMITED	404	—	—	—	耐久消費財・アパレル
BRITANNIA INDUSTRIES	—	106	29,526	47,242	食品・飲料・タバコ
NESTLE INDIA LIMITED	80	76	47,562	76,100	食品・飲料・タバコ
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	358	716	55,143	88,229	各種金融
TITAN CO LTD	1,349	1,349	47,958	76,732	耐久消費財・アパレル
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	288	466	40,468	64,749	家庭用品・パーソナル用品
LUPIN LTD	270	171	24,901	39,841	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BAJAJ FINANCE LIMITED	—	34	27,182	43,491	各種金融
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	745	593	74,433	119,093	銀行
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	1,182	709	32,367	51,788	メディア
INFOSYS LIMITED	165	177	22,439	35,903	ソフトウェア・サービス
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	—	453	40,107	64,172	家庭用品・パーソナル用品
HCL TECHNOLOGIES LTD	593	201	14,531	23,250	ソフトウェア・サービス
DR. REDDY'S LABORATORIES	74	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNITED SPIRITS LIMITED	209	209	52,189	83,502	食品・飲料・タバコ
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	313	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SHRIRAM CITY UNION FINANCE LTD	187	384	62,743	100,390	各種金融
EMAMI LTD	585	606	63,036	100,858	家庭用品・パーソナル用品
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	463	346	40,556	64,889	各種金融
LARSEN & TOUBRO LIMITED	224	—	—	—	資本財
ULTRATECH CEMENT LTD	243	135	43,396	69,434	素材
TATA CONSULTANCY SVS LTD	160	—	—	—	ソフトウェア・サービス
YES BANK LTD	889	892	93,612	149,780	銀行
ITC LTD	3,287	2,878	101,878	163,005	食品・飲料・タバコ
PIDILITE INDUSTRIES LTD	1,192	1,004	71,301	114,081	素材
JYOTHY LABORATORIES LTD	—	493	14,435	23,097	家庭用品・パーソナル用品
BAJAJ AUTO LIMITED	237	207	54,760	87,617	自動車・自動車部品
JUBILANT FOODWORKS LTD	331	292	29,225	46,760	消費者サービス
BAJAJ CORP LTD	—	775	29,997	47,995	家庭用品・パーソナル用品
HDFC BANK LIMITED	980	732	85,863	137,381	銀行
TATA MOTORS LTD-A-DVR	759	—	—	—	自動車・自動車部品
TATA MOTORS LTD	118	—	—	—	自動車・自動車部品

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千円			
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	2,589	2,261	74,147	118,635	各種金融	
FEDERAL BANK LIMITED	2,552	5,104	26,032	41,652	銀行	
STATE BANK OF INDIA	1,172	—	—	—	銀行	
ICICI BANK LTD	3,105	2,223	54,186	86,698	銀行	
BATA INDIA LIMITED	—	498	27,829	44,527	耐久消費財・アパレル	
合 計	株 数 ・ 金 額	25,678	25,960	1,529,127	2,446,603	
	銘 柄 数 < 比 率 >	34	33	—	<96.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 2,446,603	% 96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	100,756	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	2,547,359	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(2,547,358千円)の投資信託財産総額(2,547,359千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.60円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,547,359,827
コール・ローン等	95,414,160
株式(評価額)	2,446,603,298
未収配当金	5,342,369
(B) 純資産総額(A)	2,547,359,827
元本	2,293,095,941
次期繰越損益金	254,263,886
(C) 受益権総口数	2,293,095,941口
1万口当たり基準価額(B/C)	11,109円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,818,221,253 円
期中追加設定元本額	3,482,670 円
期中一部解約元本額	528,607,982 円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	2,293,095,941 円

○損益の状況 (2015年6月5日～2016年6月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	29,866,912
受取配当金	29,866,428
受取利息	260
その他収益金	224
(B) 有価証券売買損益	△ 487,274,709
売買益	298,862,000
売買損	△ 786,136,709
(C) 信託報酬等	△ 4,141,594
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 461,549,391
(E) 前期繰越損益金	835,257,965
(F) 追加信託差損益金	647,330
(G) 解約差損益金	△ 120,092,018
(H) 計(D+E+F+G)	254,263,886
次期繰越損益金(H)	254,263,886

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

第9期 運用報告書

(決算日 2016年6月6日)

ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」の第9期(2015年6月5日から2016年6月6日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
5期(2012年6月4日)	5,333	△ 27.6	97.8	3,076
6期(2013年6月4日)	7,824	46.7	98.9	3,499
7期(2014年6月4日)	9,681	23.7	97.7	2,900
8期(2015年6月4日)	13,056	34.9	97.6	3,617
9期(2016年6月6日)	12,205	△ 6.5	98.5	3,042

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2015年6月4日	13,056	—	97.6
6月末	13,340	2.2	90.6
7月末	14,130	8.2	95.3
8月末	13,001	△ 0.4	90.9
9月末	12,823	△ 1.8	95.5
10月末	13,291	1.8	97.3
11月末	13,127	0.5	97.0
12月末	13,222	1.3	97.6
2016年1月末	12,260	△ 6.1	98.9
2月末	10,655	△ 18.4	99.2
3月末	12,092	△ 7.4	98.8
4月末	12,272	△ 6.0	98.6
5月末	12,590	△ 3.6	98.6
(期末)			
2016年6月6日	12,205	△ 6.5	98.5

(注1) 騰落率は期首比。

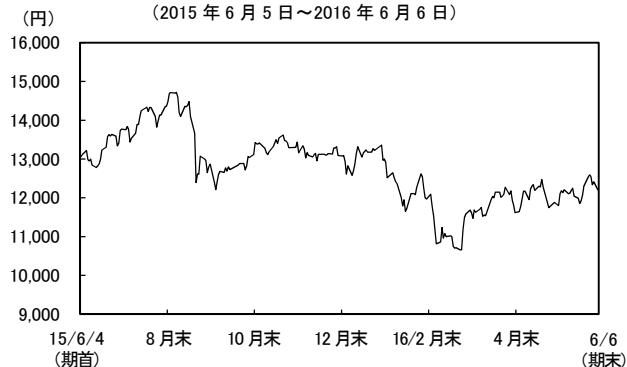
(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2015年6月5日から2016年6月6日まで）

○運用経過

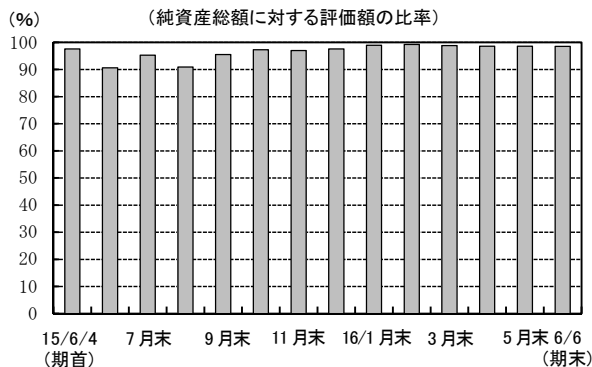
【基準価額の推移】

(2015年6月5日～2016年6月6日)



【株式組入比率の推移】

(純資産総額に対する評価額の比率)



【組入上位 10 銘柄】

(2016年6月6日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	9.6
2 タタ・コンサルタンシー・サービスズ	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	6.2
3 HDFC	銀行	インドルピー	インド	4.4
4 リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インドルピー	インド	4.2
5 マルチ・スズキ・インドア	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	3.7
6 サン・ファーマシューティカル	医薬品他	インドルピー	インド	3.2
7 ヒーロー・ホンダ	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	2.7
8 インドステイト銀行	銀行	インドルピー	インド	2.4
9 アショック・レイランド	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	2.3
10 ジー・エンターテインメント・エンタープライゼス	メディア	インドルピー	インド	2.3
組入銘柄数	55 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	106.55	△14.29
インドルピー/円	1.60	△18.37

※為替レートは、わが国の対顧客電信売相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、期を通じてみれば、インド株式市場やベトナム株式市場は上昇したものの、通貨インドルピーや通貨ベトナムドンが対円で下落したことなどを受けて、下落しました。当ファンドの基準価額は、インド市場の上昇などにより、12月から1月初旬にかけて当期の最高値を付けました。しかし、年明け以降は、中国株式市場の急落に加えて、原油相場の下落により世界経済の先行き不透明感が高まったことから、インド市場やベトナム市場は大幅下落、為替相場もリスク回避の円買いにより円高基調が継続し、2月下旬から3月初旬にかけて当期の最安値を付けました。その後は、インド準備銀行による利下げなどによりインド市場が反発基調となり、ベトナム市場も堅調に推移したことから、期末にかけては緩やかながらも上昇に転じました。しかしながら、為替相場の円高進行により通貨インドルピーは対円で軟調に推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2015年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	9.4%
タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	7.1%
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.2%
HDFC	銀行	5.3%
ブリタニア・インダストリーズ	食品・飲料・タバコ	4.1%

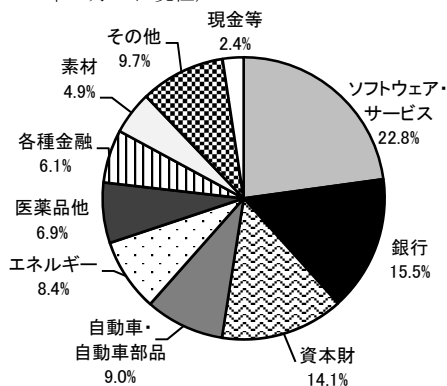
期末(2016年6月6日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	9.6%
タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	6.2%
HDFC	銀行	4.4%
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	4.2%
マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	3.7%

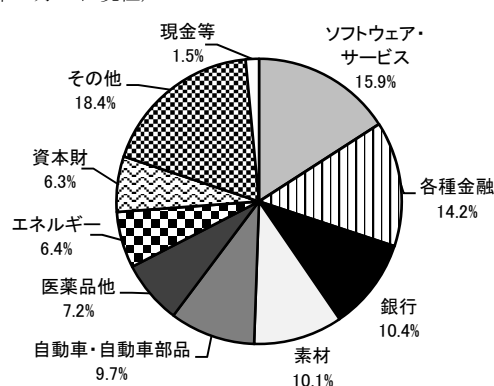
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【業種別組入比率】

期首(2015年6月4日現在)



期末(2016年6月6日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。
 ※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

我々はインド経済の緩やかな回復に関して楽観的な見方をしており、財政赤字や経常赤字の縮小、インド準備銀行が好ましいとするレンジ内で推移するインフレ率、豊富な外貨準備高などマクロ指標の安定に加えて、自動車の販売台数、ガソリンやディーゼル油の消費量など数多くの個別指標にも改善傾向が示されています。我々は引き続き、持続的な超過収益を生み出す最良の方法として、広範な投資銘柄群（ユニバース）をカバーする経験豊富なリサーチ・チームを活用し、ボトムアップ・アプローチによる銘柄発掘に注力し続ける方針です。

当ファンドは、資本財、金融、一般消費財関連、素材の組入比率が高く、電気通信サービス、ヘルスケア、ソフトウェア・サービス、エネルギー、生活必需品の組入比率が低くなっています。今後3-6カ月間並びに今後1年間のインド株式市場の見通しに関して、我々は前向きな見方をしています。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社である SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントを SBI アセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○1万口当たりの費用明細

(2015年6月5日～2016年6月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 21 (21)	% 0.163 (0.163)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	17 (17)	0.134 (0.134)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	70 (27) (42)	0.546 (0.214) (0.332)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他費用は、インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等
合 計	108	0.843	
期中の平均基準価額は12,733円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年6月5日～2016年6月6日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 23,846 (3,837)	千インドルピー 1,084,314 (29,661)	百株 31,658 (463)	千インドルピー 1,245,575 (29,661)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,174,785 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	3,114,861 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.34

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月5日～2016年6月6日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年6月6日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
3M INDIA LTD	—	18	22,422	35,875	商業・専門サービス
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	1,270	830	79,360	126,976	エネルギー
SANOFI INDIA LTD	—	42	17,985	28,777	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INDUSIND BANK LTD	—	300	33,718	53,949	銀行
HINDUSTAN PETROLEUM CORP	600	235	21,896	35,033	エネルギー
TATA COMMUNICATIONS LTD	550	—	—	—	電気通信サービス
BRITANNIA INDUSTRIES	300	—	—	—	食品・飲料・タバコ
NESTLE INDIA LIMITED	—	51	32,081	51,330	食品・飲料・タバコ
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	300	519	39,926	63,882	各種金融
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND	—	412	41,737	66,780	各種金融
PROCTER & GAMBLE HYGIENE	—	30	18,814	30,102	家庭用品・パーソナル用品
SUPREME INDUSTRIES LTD	—	219	19,530	31,249	素材
TITAN CO LTD	—	810	28,783	46,053	耐久消費財・アパレル
FINOLEX INDUSTRIES LTD	—	450	17,901	28,641	素材
TOURISM FINANCE CORP	1,750	—	—	—	各種金融
BAJAJ FINANCE LIMITED	—	39	31,203	49,925	各種金融
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	810	660	82,823	132,517	銀行
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	—	950	43,310	69,296	メディア
INFOSYS LIMITED	860	1,450	183,425	293,480	ソフトウェア・サービス
ALSTOM INDIA LTD	160	320	19,737	31,580	資本財
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	—	270	20,803	33,284	耐久消費財・アパレル
HCL TECHNOLOGIES LTD	520	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EPC INDUSTRIE LTD	1,954	—	—	—	資本財

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円	
HAWKINS COOKER LTD	—	56	14,002	22,404	耐久消費財・アパレル
NEULAND LABORATORIES LTD	—	240	18,999	30,399	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HERO MOTOCORP LTD	—	166	52,226	83,563	自動車・自動車部品
WPIL LTD	51	—	—	—	資本財
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	830	830	61,200	97,920	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DIVI'S LABORATORIES LTD	110	220	25,096	40,154	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	90	169	70,980	113,568	自動車・自動車部品
SHRIRAM CITY UNION FINANCE LTD	100	114	18,604	29,767	各種金融
RAMCO CEMENTS LTD/THE	752	752	37,723	60,358	素材
BAYER CROPSCIENCE LTD	—	52	20,459	32,734	素材
TV TODAY NETWORK LTD	—	480	13,941	22,307	メディア
INDRAPRASTHA GAS LTD	—	347	19,584	31,335	エネルギー
MOTHERSON SUMI SYSTEMS LTD	500	—	—	—	自動車・自動車部品
SANGHVI MOVERS LTD	925	—	—	—	資本財
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE	200	315	36,908	59,053	各種金融
RAMKRISHNA FORGINGS LTD	700	—	—	—	資本財
LARSEN & TOUBRO LIMITED	310	—	—	—	資本財
ULTRATECH CEMENT LTD	—	90	28,758	46,013	素材
ASHOK LEYLAND LIMITED	4,100	4,100	43,624	69,798	自動車・自動車部品
TATA CONSULTANCY SVS LTD	505	451	118,613	189,780	ソフトウェア・サービス
SHANTHI GEARS LTD	496	—	—	—	資本財
SEQUENT SCIENTIFIC LTD	592	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
IIFL HOLDINGS LTD	1,000	1,000	22,605	36,168	各種金融
BHARAT FORGE LIMITED	180	—	—	—	自動車・自動車部品
PIDILITE INDUSTRIES LTD	—	380	26,981	43,171	素材
GABRIEL INDIA LIMITED	2,000	—	—	—	自動車・自動車部品
SADBHAV ENGINEERING LTD	—	500	14,020	22,432	資本財
KEC INTERNATIONAL LTD	—	1,400	18,984	30,374	資本財
GUJARAT STATE PETRONET LTD	—	1,300	17,225	27,560	公益事業
DCB BANK LTD	1,000	—	—	—	銀行
JK LAKSHMI CEMENT LIMITED	500	—	—	—	素材
GRINDWELL NORTON LTD	300	300	20,541	32,865	資本財
UNITED BREWERIES LTD	—	535	38,873	62,196	食品・飲料・タバコ
CYIENT LTD	637	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EXIDE INDUSTRIES LTD	850	—	—	—	資本財
VOLTAS LIMITED	750	—	—	—	耐久消費財・アパレル
INSECTICIDES INDIA LTD	338	—	—	—	素材
LUMAX AUTO TECHNOLOGIES LTD	—	516	16,670	26,673	自動車・自動車部品
AHLUWALIA CONTRACTS LTD	700	700	18,571	29,713	資本財
MOTILAL OSWAL FINANCIAL SERVICES LIMITED	—	600	20,211	32,337	各種金融
SUPREME INFRASTRUCTURE	506	—	—	—	資本財
ADANI PORTS AND SPECIAL ECONOMIC ZONE	750	—	—	—	運輸
JUBILANT FOODWORKS LTD	—	173	17,267	27,627	消費者サービス
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	280	—	—	—	耐久消費財・アパレル

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
MOLD-TEK PACKAGING LTD	450	—	—	—	素材	
ASTEC LIFESCIENCES LTD	767	—	—	—	素材	
HDFC BANK LIMITED	317	—	—	—	銀行	
TECHNO ELECTRIC & ENGINEERING	943	509	27,375	43,801	資本財	
TATA MOTORS LTD-A-DVR	1,582	—	—	—	自動車・自動車部品	
VA TECH WABAG LTD	240	240	14,586	23,337	公益事業	
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	—	1,100	36,069	57,710	各種金融	
REPCO HOME FINANCE LTD	200	—	—	—	各種金融	
EQUITAS HOLDINGS LTD	—	1,340	23,275	37,241	各種金融	
SEQUENT SCIENTIFIC LTD	—	917	12,840	20,544	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	—	1,400	22,323	35,716	耐久消費財・アパレル	
CASTROL (INDIA) LIMITED	246	—	—	—	素材	
AXIS BANK LIMITED	750	640	34,729	55,567	銀行	
STATE BANK OF INDIA	2,000	2,320	45,611	72,977	銀行	
ICICI BANK LTD	1,750	—	—	—	銀行	
TECH MAHINDRA LTD	580	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
KANSAI NEROLAC PAINTS LTD	—	1,400	41,419	66,270	素材	
DR LAL PATHLABS LTD	—	259	25,751	41,201	ヘルスケア機器・サービス	
NAVKAR CORP LTD	—	1,000	19,965	31,944	運輸	
合 計	株 数 ・ 金 額	38,959	34,521	1,872,080	2,995,329	
	銘柄数<比率>	52	55	—	<98.5%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 一印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 2,995,329	% 98.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	47,022	1.5
投 資 信 託 財 産 総 額	3,042,351	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(3,042,347千円)の投資信託財産総額(3,042,351千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.60円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,042,351,699
コール・ローン等	46,057,347
株式(評価額)	2,995,329,233
未収配当金	965,119
(B) 純資産総額(A)	3,042,351,699
元本	2,492,705,275
次期繰越損益金	549,646,424
(C) 受益権総口数	2,492,705,275口
1万口当たり基準価額(B/C)	12,205円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,770,658,763 円
期中追加設定元本額	5,501,598 円
期中一部解約元本額	283,455,086 円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	2,492,705,275 円

○損益の状況 (2015年6月5日～2016年6月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	48,813,952
受取配当金	33,844,654
その他収益金	14,969,298
(B) 有価証券売買損益	△ 239,305,316
売買益	524,901,017
売買損	△ 764,206,333
(C) 信託報酬等	△ 17,011,880
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 207,503,244
(E) 前期繰越損益金	846,706,180
(F) 追加信託差損益金	1,408,402
(G) 解約差損益金	△ 90,964,914
(H) 計(D+E+F+G)	549,646,424
次期繰越損益金(H)	549,646,424

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

第9期 運用報告書

(決算日 2016年6月6日)

SBIAM インド株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM インド株・マザーファンド」の第9期(2015年6月5日から2016年6月6日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	純資産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
5期(2012年6月4日)	4,442	△ 33.3	95.4	1,388
6期(2013年6月4日)	6,700	50.8	94.0	1,151
7期(2014年6月4日)	8,402	25.4	98.9	1,323
8期(2015年6月4日)	10,275	22.3	99.7	1,330
9期(2016年6月6日)	8,505	△ 17.2	99.1	787

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

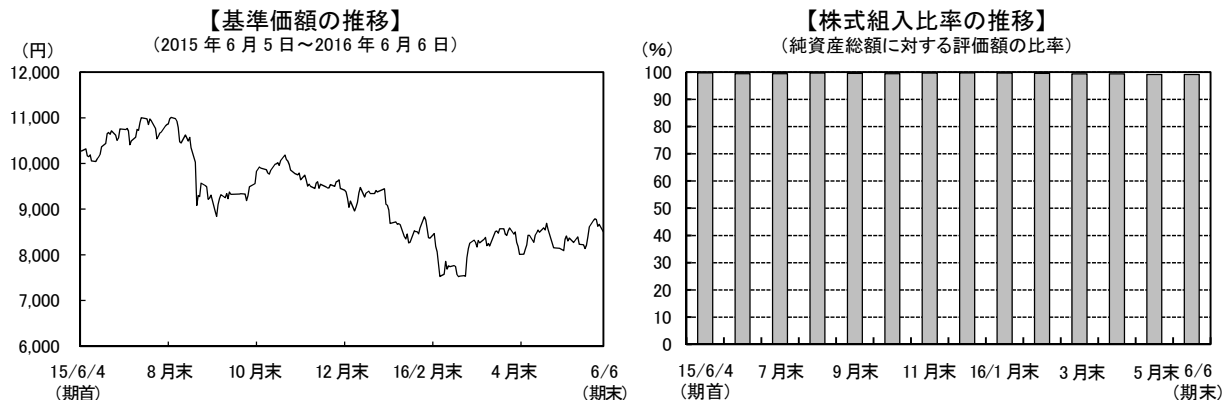
年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首)	円	%	%
2015年6月4日	10,275	—	99.7
6月末	10,505	2.2	99.4
7月末	10,686	4.0	99.4
8月末	9,517	△ 7.4	99.6
9月末	9,295	△ 9.5	99.5
10月末	9,856	△ 4.1	99.4
11月末	9,499	△ 7.6	99.6
12月末	9,375	△ 8.8	99.7
2016年1月末	8,590	△ 16.4	99.6
2月末	7,544	△ 26.6	99.5
3月末	8,525	△ 17.0	99.3
4月末	8,556	△ 16.7	99.3
5月末	8,789	△ 14.5	99.1
(期 末)			
2016年6月6日	8,505	△ 17.2	99.1

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2015年6月5日から2016年6月6日まで）

○運用経過



【組入上位10銘柄】

(2016年6月6日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	10.4%
2 HDFC銀行	銀行	インドルピー	インド	9.3
3 ITC	食品・飲料・タバコ	インドルピー	インド	8.2
4 HDFC	銀行	インドルピー	インド	8.0
5 リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インドルピー	インド	6.4
6 ICICI銀行	銀行	インドルピー	インド	5.8
7 タタ・コンサルタンシー・サービスズ	ソフトウェア・サービス	インドルピー	インド	5.6
8 ラーセン&トップロ	資本財	インドルピー	インド	4.9
9 アクシス銀行	銀行	インドルピー	インド	3.8
10 タタ・モーターズ	自動車・自動車部品	インドルピー	インド	3.6
組入銘柄数	30銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	106.55	△14.29
インドルピー/円	1.60	△18.37

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・インドルピー高、マイナスは米ドル安・インドルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、期を通じてみれば、インド株式市場やベトナム株式市場は上昇したものの、通貨インドルピーや通貨ベトナムドンが対円で下落したことなどを受けて、下落しました。当ファンドの基準価額は、インド市場の上昇などにより、12月から1月初旬にかけて当期の最高値を付けました。しかし、年明け以降は、中国株式市場の急落に加えて、原油相場の下落により世界経済の先行き不透明感が高まったことから、インド市場やベトナム市場は大幅下落、為替相場もリスク回避の円買いにより円高基調が継続し、2月下旬から3月初旬にかけて当期の最安値を付けました。その後は、インド準備銀行による利下げなどによりインド市場が反発基調となり、ベトナム市場も堅調に推移したことから、期末にかけては緩やかながらも上昇に転じました。しかしながら、為替相場の円高進行により通貨インドルピーは対円で軟調に推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2015年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	8.4%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	8.4%
HDFC	銀行	8.0%
ICICI銀行	銀行	7.2%
ITC	食品・飲料・タバコ	7.2%

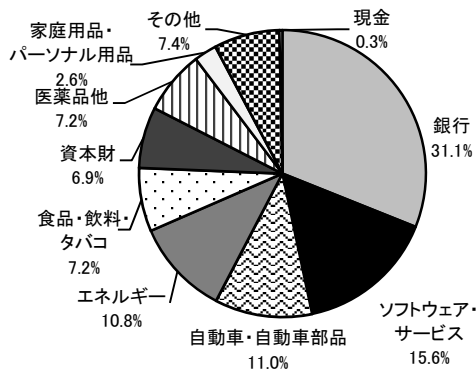
期末(2016年6月6日)

銘柄名	業種	組入比率
インフォシス	ソフトウェア・サービス	10.4%
HDFC銀行	銀行	9.3%
ITC	食品・飲料・タバコ	8.2%
HDFC	銀行	8.0%
リアライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.4%

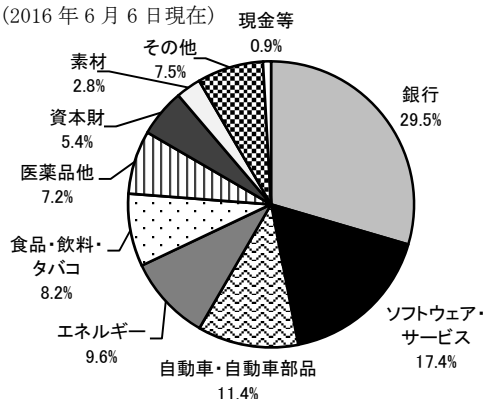
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【業種別組入比率】

期首(2015年6月4日現在)



期末(2016年6月6日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。
 ※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

5月から6月上旬にかけての州議会選挙における勝利やインド国会の上院議員選挙（一部改選）での獲得議席数の伸びにより、与党は引き続き改革を推進し、間接税導入の法案通過を目指しています。インド経済に関しては、GDP成長率が加速し企業収益が改善する一方、原油相場の反発や食料品の物価上昇を受けてインフレは上昇しています。したがって、インド準備銀行による追加利下げは来年以降になるとの見方が広がっているものの、足元のインド経済は景気の回復基調が継続しており、中長期的には成長率の加速も見込まれます。インド株式市場に関しては、米国の利上げなど様々な海外要因の影響は受けつつも、外国人投資家によるインド株の買い越し基調が継続していることから、中長期的には緩やかに上昇していく展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、ポートフォリオの75～80%の比率を目標として運用する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2015年6月5日～2016年6月6日)

項目	当 期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 10 (10)	% 0.112 (0.112)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	7 (7)	0.072 (0.072)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	42 (42)	0.456 (0.456)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	59	0.640	
期中の平均基準価額は9,228円です。			

- (注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○組入資産の明細

(2016年6月6日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インドルピー	千円		
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	475	330	31,619	50,591	エネルギー	
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	134	91	12,407	19,851	自動車・自動車部品	
TATA STEEL LIMITED	184	134	4,531	7,251	素材	
GAIL INDIA LTD	136	98	3,644	5,830	公益事業	
VEDANTA LTD	308	—	—	—	素材	
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	527	373	7,918	12,670	エネルギー	
LUPIN LTD	—	46	6,683	10,693	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	452	313	39,396	63,034	銀行	
INFOSYS LIMITED	280	405	51,317	82,107	ソフトウェア・サービス	
WIPRO LTD	194	128	6,980	11,168	ソフトウェア・サービス	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	209	144	12,824	20,518	家庭用品・パーソナル用品	
HERO MOTOCORP LTD	35	24	7,767	12,428	自動車・自動車部品	
DR. REDDY'S LABORATORIES	37	25	8,044	12,871	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BHARTI AIRTEL LIMITED	401	285	10,222	16,355	電気通信サービス	
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	318	216	15,982	25,571	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	38	26	11,176	17,881	自動車・自動車部品	
CIPLA LTD	144	100	4,676	7,482	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LARSEN & TOUBRO LIMITED	241	166	24,315	38,905	資本財	
TATA CONSULTANCY SVS LTD	147	104	27,462	43,939	ソフトウェア・サービス	
NTPC LIMITED	591	414	6,126	9,802	公益事業	
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	375	—	—	—	素材	
ITC LTD	1,603	1,145	40,522	64,836	食品・飲料・タバコ	
ADANI PORTS AND SPECIAL ECONOMIC ZONE	—	189	3,874	6,199	運輸	
BAJAJ AUTO LIMITED	41	27	7,307	11,692	自動車・自動車部品	
COAL INDIA LTD	379	253	7,831	12,531	エネルギー	
HDFC BANK LIMITED	569	392	45,949	73,518	銀行	
TATA MOTORS LTD	552	385	17,500	28,000	自動車・自動車部品	
BHARAT HEAVY ELECTRICALS	264	190	2,248	3,598	資本財	
TATA POWER COMPANY LIMITED	529	—	—	—	公益事業	
ASIAN PAINTS LTD	—	91	9,366	14,985	素材	
AXIS BANK LIMITED	499	343	18,638	29,822	銀行	
STATE BANK OF INDIA	881	643	12,653	20,246	銀行	
ICICI BANK LTD	1,657	1,178	28,732	45,971	銀行	
合 計	株 数 ・ 金 額	12,215	8,274	487,724	780,359	
	銘柄数<比率>	30	30	—	<99.1%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) ー印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 780,359	% 99.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,963	0.9
投 資 信 託 財 産 総 額	787,322	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(787,319千円)の投資信託財産総額(787,322千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インドルピー=1.60円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	787,322,079
コール・ローン等	5,137,688
株式(評価額)	780,359,397
未収配当金	1,824,994
(B) 純資産総額(A)	787,322,079
元本	925,687,030
次期繰越損益金	△ 138,364,951
(C) 受益権総口数	925,687,030口
1万口当たり基準価額(B/C)	8,505円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,295,265,914円
期中追加設定元本額	4,330,079円
期中一部解約元本額	373,908,963円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	925,687,030円

○損益の状況(2015年6月5日～2016年6月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	15,330,758
受取配当金	14,689,518
その他収益金	641,240
(B) 有価証券売買損益	△ 159,156,818
売買益	78,073,415
売買損	△ 237,230,233
(C) 信託報酬等	△ 4,017,519
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 147,843,579
(E) 前期繰越損益金	35,609,744
(F) 追加信託差損益金	△ 310,079
(G) 解約差損益金	△ 25,821,037
(H) 計(D+E+F+G)	△ 138,364,951
次期繰越損益金(H)	△ 138,364,951

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

第9期 運用報告書

(決算日 2016年6月6日)

SBIAM ベトナム株・マザーファンド

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM ベトナム株・マザーファンド」の第9期(2015年6月5日から2016年6月6日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式及び債券の銘柄選定に際しては、投資対象に掲げる株式及び債券の中から、収益性や成長性及び流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		期 中 騰 落 率			
	円	%	%	%	百万円
5期(2012年6月4日)	3,164	1.6	—	74.9	1,306
6期(2013年6月4日)	5,154	62.9	—	93.7	1,774
7期(2014年6月4日)	5,715	10.9	—	80.3	1,741
8期(2015年6月4日)	6,744	18.0	19.7	73.6	1,681
9期(2016年6月6日)	6,928	2.7	87.6	—	1,729

(注1) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	債 券 組 入 比 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2015年6月4日	6,744	—	19.7	73.6
6月末	6,989	3.6	34.3	46.9
7月末	7,421	10.0	66.9	27.5
8月末	6,741	△ 0.0	68.3	26.7
9月末	6,450	△ 4.4	68.2	24.7
10月末	7,238	7.3	75.1	11.4
11月末	7,254	7.6	85.7	—
12月末	7,205	6.8	92.2	—
2016年1月末	6,787	0.6	91.7	—
2月末	6,835	1.3	92.1	—
3月末	6,985	3.6	88.1	—
4月末	6,885	2.1	88.4	—
5月末	7,047	4.5	88.1	—
(期 末)				
2016年6月6日	6,928	2.7	87.6	—

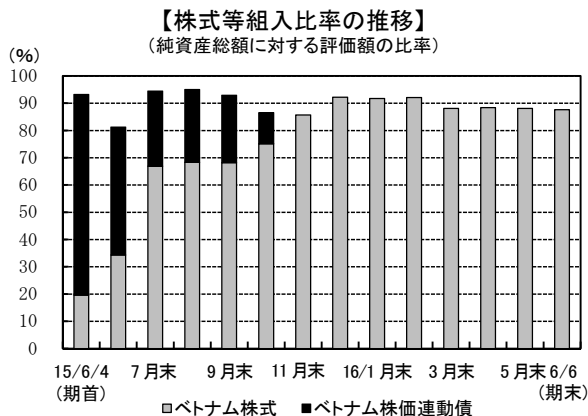
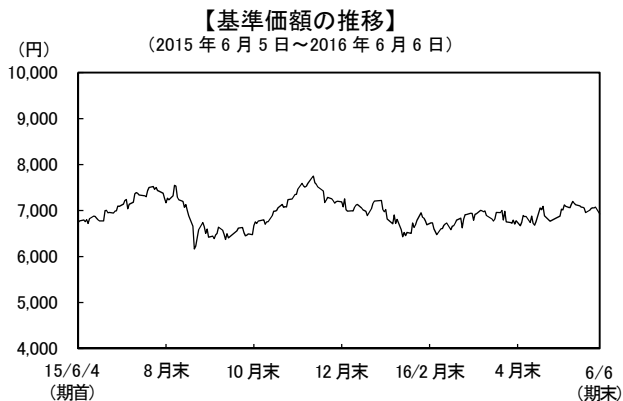
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) —印は組入れなし。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2015年6月5日から2016年6月6日まで）

○運用経過



【組入上位 10 銘柄】

(2016年6月6日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	33.2
2 ビングループ	不動産	ベトナムドン	ベトナム	10.5
3 マサングループ	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	6.7
4 ベトコムバンク	銀行	ベトナムドン	ベトナム	6.3
5 ベトインバンク	銀行	ベトナムドン	ベトナム	4.9
6 FPT	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	ベトナムドン	ベトナム	3.9
7 ペトロベトナムガス	公益事業	ベトナムドン	ベトナム	3.4
8 ペトロベトナム・ドリリング	エネルギー	ベトナムドン	ベトナム	2.3
9 キンドー食品	食品・飲料・タバコ	ベトナムドン	ベトナム	2.2
10 ハウザン製薬	医薬品他	ベトナムドン	ベトナム	2.1
組入銘柄数	18 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	106.55	△14.29
ベトナムドン/円	0.0048	△15.79

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスは米ドル高・ベトナムドン高、マイナスは米ドル安・ベトナムドン安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、12月9日に当期の最高値となる7,254円を付けましたが、年明け以降は中国株式市場の急落や原油相場の下落などをを受けてベトナム株式市場も軟調な展開となり、1月19日に当期の最安値となる6,431円を付けました。しかし、その後は原油相場の反発などをを受けて石油・ガスなどのエネルギー関連銘柄を中心に上昇に転じました。また、リスク回避の後退により外国人投資家が買い越しに転じたほか、米国の利上げ観測の後退などにより、基準価額は期末にかけても緩やかな上昇基調が続きました。しかしながら、為替相場の円高進行により通貨ベトナムドンは対円で軟調に推移しました。当期の決算日である2016年6月6日の基準価額は、6,928円となりました。当期の騰落率は2.7%の上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性および流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2015年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	29.3%
FPTコーポレーション	ソフトウェア・サービス	8.0%
ベトロベトナム・ドリリング	エネルギー	5.5%
マサングループ	食品・飲料・タバコ	5.5%
ホアファットグループ	素材	5.3%

期末(2016年6月6日)

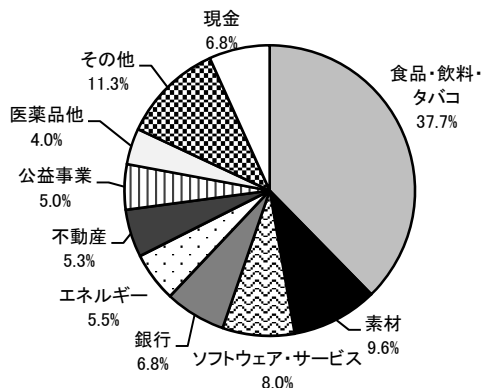
銘柄名	業種	組入比率
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	33.2%
ピングループ	不動産	10.5%
マサングループ	食品・飲料・タバコ	6.7%
ベトコムバンク	銀行	6.3%
ベトインバンク	銀行	4.9%

※当マザーファンドの純資産額総額に対する比率です。

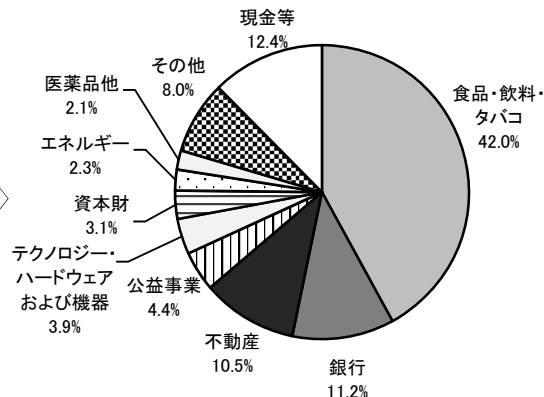
※同一企業の異なる発行体による株価連動債は、原則として1つの銘柄に合算しております。

【業種別組入比率】

期首(2015年6月4日現在)



期末(2016年6月6日現在)



※当マザーファンドの株式評価額合計に対する比率です。

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

ベトナム経済は、引き続き5～6%台の堅調なGDP成長率が続く見込みであり、外国直接投資に加えて、自動車産業などの成長セクターを育成することにより、継続的な経済成長が見込まれます。ベトナム株式市場に関しては、堅調な企業収益に加えて、外国人保有上限の緩和や撤廃の動きが相場を下支えすることになりそうです。ベトナム株は直近で年初来高値を更新していますが、今年に入り急ピッチの上昇が続いてきたことから、利益確定売りも目立ち始めており、当面は一進一退の相場展開になると見込まれます。米国の追加利上げや原油相場の動向、中国の景気減速などが不安材料となっている一方、引き続き外国人投資家の買いが期待できることから、中期的には緩やかな上昇が期待されます。

以上の見通しにより、ベトナム株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、ポートフォリオの20%前後の比率を維持して運用する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2015年6月5日～2016年6月6日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 25 (25)	% 0.359 (0.359)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.005 (0.005)	(b) 有価証券取引税＝各期中の有価証券取引税÷各期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	9 (9)	0.134 (0.134)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	34	0.498	
期中の平均基準価額は6,986円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年6月5日～2016年6月6日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
ベ ト ナ ム	百株 46,517 (2,925)	千ベトナムドン 234,924,468 (-)	百株 2,500	千ベトナムドン 16,430,830

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,395,953 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,364,624 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.02

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年6月5日～2016年6月6日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年6月6日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナムドン	千円		
GEMADEPT CORP	—	750	2,175,000	10,440	運輸	
KIDO GROUP CORP	—	3,000	7,800,000	37,440	食品・飲料・タバコ	
REFRIGERATION ELECTRICAL ENG	—	2,185	4,522,950	21,710	資本財	
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	—	8,600	119,540,000	573,792	食品・飲料・タバコ	
BINH MINH PLASTICS JSC	—	506	6,780,400	32,545	資本財	
PHA LAI THERMAL POWER JSC	—	2,500	3,900,000	18,720	公益事業	
PETROVIETNAM DRILLING AND WE	—	2,500	8,125,000	39,000	エネルギー	
FPT CORP	—	3,461	14,088,305	67,623	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DHG PHARMACEUTICAL JSC	—	990	7,722,000	37,065	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SAIGON SECURITIES INC	—	3,400	7,242,000	34,761	各種金融	
DANANG RUBBER JSC	—	1,000	5,200,000	24,960	自動車・自動車部品	
VINGROUP JSC	3,250	7,000	37,800,000	181,440	不動産	
PETROVIETNAM FERTILIZE R AND CHEMICAL JS	—	2,500	6,950,000	33,360	素材	
HAGL JSC	1,500	—	—	—	各種金融	
VIETNAM JS COMMERCIAL BANK F	2,000	10,000	17,800,000	85,440	銀行	
MASAN GROUP CORP	2,000	3,500	24,150,000	115,920	食品・飲料・タバコ	
BAO VIET HOLDINGS	700	1,200	7,140,000	34,272	保険	
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	2,500	4,800	22,704,000	108,979	銀行	
PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	1,000	2,000	12,100,000	58,080	公益事業	
合 計	株 数 ・ 金 額	12,950	59,892	315,739,655	1,515,550	
	銘 柄 数 < 比 率 >	7	18	—	<87.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,515,550	87.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	214,267	12.4
投 資 信 託 財 産 総 額	1,729,817	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,729,812千円)の投資信託財産総額(1,729,817千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=106.55円、100ベトナムドン=0.48円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2016年6月6日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,729,817,405
コール・ローン等	196,753,302
株式(評価額)	1,515,550,344
未収配当金	17,513,759
(B) 純資産総額(A)	1,729,817,405
元本	2,496,773,717
次期繰越損益金	△ 766,956,312
(C) 受益権総口数	2,496,773,717口
1万口当たり基準価額(B/C)	6,928円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	2,493,545,026円
期中追加設定元本額	3,228,691円
期中一部解約元本額	0円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	2,496,773,717円

○損益の状況(2015年6月5日～2016年6月6日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	77,821,750
受取配当金	77,821,750
(B) 有価証券売買損益	△ 29,468,863
売買益	368,422,825
売買損	△ 397,891,688
(C) 信託報酬等	△ 2,333,136
(D) 当期損益金(A+B+C)	46,019,751
(E) 前期繰越損益金	△ 811,986,372
(F) 追加信託差損益金	△ 989,691
(G) 計(D+E+F)	△ 766,956,312
次期繰越損益金(G)	△ 766,956,312

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。